

ねるね

人口のうごき

(6月1日現在)	(5月中)
人口・33,193	出生・28
男・15,954	死亡・15
女・17,239	転入・51
世帯・6,651	転出・71

十年で三百戸が離農

專業と減り 兼業と増す 小規模 大規模

減反だ、自主流通米だ、とゆれ動く農政、最近の農業形態や農家の分布も当然ながら変わってきた。

五年に一度行なわれる農業センサスの結果をみて、これらがはつきり数字となって現われています。

昭和三十五年、四十年を以てし、四十五年と、最近三回行なわれた調査の結果をもとにしてこれらを考えてみました。

農業センサスの結果

まず、総農家はさらに八十一戸減って七百九十九戸となつています。また一戸以上二戸未満の農家は三十五年の九百九十九戸に対して四十年は八百九十八戸と九十二戸減っており、四十五年には百三十四戸減の七百六十四戸と大きく減少しています。一方二戸以上の農家は三十五年の千三百四十八戸が四十年には千三百八十六戸と三十八戸ふえており、四十年から四十五年までには十八戸ふえて千四百四戸となつています。これは、農業の経営方法が次第に大型機械化の傾向をたどり、小規模経営の農家はこれらの維持が困難になる一方、生活様式の高層化にもなつて、兼業農家が離農してゐることを物語っており、大規模農家はこれらの大型機械

プールの建設

ことしは白井と茨曾根に



起工式でクワ入れをする吉沢市長

ことし建設される白井と茨曾根の学校プールの起工式が六月二日産業厚生会館で行なわれました。このプールは国庫補助を受けて市が年次のに行なつてゐるプール整備事業の一のついで、白根、庄瀬、大鷲、根岸についで建設されるもので、すでに当初予算ではそれぞれ補助額を見込み、白井九百万円、茨曾根八百万円の建設費が計上されておりました。七月末完成をめぐり、この着工式は、鋼板製の地上形、白井のプールは縦二十五尺、横十一・五尺、六コースが取れるよう設計されています。

一方茨曾根のプールは縦二十五尺、横十尺で五コースとられます。水の手を控えた地元では一日も早い完成を望んでいます。

議会の動き



議員提案による、生産者米価すえ置き反対に関する決議案を審議する、第八十回白根市議会臨時会は、六月一日午前九時三十分市役所議場に召集され、正午開会しました。

今議会は、さきに政府が打ち出した生産者米価すえ置きに反対して、沢川善太郎議員が提出者とする八名の議員から提出された、次のような決議案を審議、これを賛成多数

決議文を総理などへ送付

米価すえ置きに反対して

で可決してそれぞれの関係先へ送付しました。

「生産者米価すえ置き反対に関する決議」

政府は、昭和四十五年産生米価決定にあつては、昨年引き続きことしも生産者米価のすえ置きの方針を打ち出しております。私たち白根市農民はもとより、全国の生産者農民は太平洋戦争中、そして終戦後のあの苦しみ耐え、今日平和な日本を築きあげるために努力し、国民食糧の完全自給化を図つて参りました。

しかるにその代償として、米の生産調整、米価すえ置き方針という形で政策化され、反面開港輸入増大の方向は、農民経済の破壊に通ずるものであります。

また、公共料金や労働賃金をはじめ、生産資材も生活必需品も急激な上昇を続けていく中で、米価のみをすえ置くということは即米価の引き下げであり、農民の生活を窮乏に追い込み、かつ再生産を阻害するものと云わざるを得ません。

私たちは、田園都市白根市の農業と農民生活、ひいては日本の農業を守るために、昭和四十五年産生米価のすえ置き方針については、市民の総意を結集してここに反対し、政府に対し次の点を要求

分類してみると、專業農家では三十五年に二千二百戸あったものが、四十年からは約三分の一程度に減つてゐる反面一種兼業では三十五年に七百八十八戸であったものが、四十年からは約二倍から二倍半にも増加してゐます。

これから四十年が経つことは、三十五年から四十を境に機械化農業による余剰労働力が、農業への出稼ぎとなつて流出してゐるというので、大規模農家でも多かれ少なかれ農業以外の他産業に従事してゐることがわかります。

区分	農家数		
	昭和35年	昭和40年	昭和45年
総数	3,185	3,084	2,887
1ha未満	847	800	719
1ha~2ha未満	990	898	764
2ha以上	1,348	1,386	1,404

区分	農家数		
	昭和35年	昭和40年	昭和45年
専業	2,012	656	707
兼業	788	1,876	1,593
二種兼業	385	552	587



熱心に討論を聞く傍聴席

構造改善事業で

下茨にライスセンター

樹園地の整備、選果場の建設、水田の暗き排水、と、昭和四十三年から茨曾根地区で実施されてきた市の構造改善事業は、最終年度を迎えたことし、下茨地区にライスセンターを建設することとし、この基礎工事から着手されました。

このライスセンターは、鉄骨造り平屋建て二百六十平方尺で、建設費は内部の機械設備など全部含めて千九百六十六万円（うち国庫補助五〇割）となつており、八月二十五日完成をめざして、いま急ピッチで工事が進められています。

ライスセンターは皆さんご承知のとおり、ライスプラントと違って貯蔵の設備はありませんが、生脱穀をしたものをここで乾燥、調整して出荷する施設で、ここにはモミシリプラントをセツトした、二十型乾燥機六基が備えられたことになっており、一日二百五十俵から三百俵を処理する能力を持つことになりました。そして期間中にはここで約六千俵の米が処理される予定です。

また、他の施設に見られなかったモミガラ焼却炉も同施設に併設されることになっており、これまで頭を悩ませていたモミガラ処理も同時に解決されることになりました。

さらに同事業の一環として取換期までには普通型コンバイン二台と、自脱型コンバイン四台を入れて農業の近代化をはかることとしており、これに要する経費五百七十六万円についても五〇割の国庫補助が見込まれています。

六月から定例市議会が十六日から開かれます。たくさんのかたの傍聴をおすすめします。

右決議する
昭和四十五年六月一日
新潟県白根市議会

市・県民税、第一期

扶養の級数	改正前	改正後
0人	504,750	540,450
1	634,688	693,375
2	705,125	781,725
3	776,813	873,200
4	850,000	966,300
5	927,500	1,059,400
6	1,005,000	1,152,500
7	1,082,500	1,245,600
8	1,160,000	1,338,700
9	1,237,500	1,431,800
10	1,315,000	1,524,900

納期限は六月三十日です。忘れずにお納めください。

国民年金は一般加入者のほかに、サラリーマンの奥さんなどが対象にした任意加入の制度もあります。サラリーマンの奥さんは、ご主人が厚生年金などから受ける老齢年金に、わずかな加算がつくだけでそのほか年金の保障がありません。そこで国民年金はこれをおぎなう意味から、希望があれば国民年金に加入していただいて、奥さん自身が自分の手で老後に備えることができるようになります。制度の中でよく任意加入の道がひろがれていきます。ご主人は厚生年金などから年金を受け、奥さんは国民年金から、ご夫婦そろって老齢年金で、不安のないあわせな老後の生活設計をいまからおたててください。

国民年金は一般加入者のほかに、サラリーマンの奥さんが対象にした任意加入の制度もあります。サラリーマンの奥さんは、ご主人が厚生年金などから受ける老齢年金に、わずかな加算がつくだけでそのほか年金の保障がありません。そこで国民年金はこれをおぎなう意味から、希望があれば国民年金に加入していただいて、奥さん自身が自分の手で老後に備えることができるようになります。制度の中でよく任意加入の道がひろがれていきます。ご主人は厚生年金などから年金を受け、奥さんは国民年金から、ご夫婦そろって老齢年金で、不安のないあわせな老後の生活設計をいまからおたててください。

国民年金

国民年金は、義務者の所得による支給限度額も、別表によって決定されることになりました。

高年齢者の任意加入は最後のチャンスです

高年齢者の再加入は、明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までに生まれた人です。加入の申し込みは、お済みでしょうか。月々七百五十円づつ五年間納め、納め終った月において六十五歳未満の人は、六十五歳になった月から月額二千五百円（年額三万円）が支給されます。この年金額も将来は引き上げになる可能性が充分にあります。まだ加入されていない人は、早く申し込みをされるよう再度おすすします。この申し込み期限は六月三十日までです。

サラリーマンの奥さんにも年金を

福祉年金十

国民年金は、義務者の所得による支給限度額も、別表によって決定されることになりました。

高年齢者の任意加入は最後のチャンスです

高年齢者の再加入は、明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までに生まれた人です。加入の申し込みは、お済みでしょうか。月々七百五十円づつ五年間納め、納め終った月において六十五歳未満の人は、六十五歳になった月から月額二千五百円（年額三万円）が支給されます。この年金額も将来は引き上げになる可能性が充分にあります。まだ加入されていない人は、早く申し込みをされるよう再度おすすします。この申し込み期限は六月三十日までです。

サラリーマンの奥さんにも年金を